

2020年7月9日

報道関係者各位

 一般社団法人日本能率協会  
 産業振興センター

**アフターコロナの経済回復に向け、緊急事態宣言解除後に大阪で実施する最初の専門展示会  
熱中症対策を提案する専門展示会「猛暑対策展」を開催  
— 2020年7月29日（水）～31日（金）、インテックス大阪で —**

一般社団法人日本能率協会（JMA、会長：中村正己）は、2020年7月29日（水）～31日（金）の3日間、インテックス大阪（大阪市住之江区）で、猛暑対策関連ビジネスの活性化を目的とした専門展示会「第6回 猛暑対策展」を開催します。本展は「気象・気候対策ビジネス WEEK2020（夏）-大阪-」の構成展示会として実施。過去に東京、九州で開催し、大阪では初開催となります。

また、本展をはじめ同時開催する小会など主催の展示会は、アフターコロナの経済回復に向けて開催するもので、緊急事態宣言解除後に大阪で実施する最初の大規模専門展示会となります。開催にあたっては、新型コロナの感染拡大防止に関して、安全を確保するための運営方法を講じてまいります。

気象庁が発表した7月～9月期の「3か月予報」によると、全国的に例年よりも平均気温が高く、暑さ対策や熱中症対策への注意が必要になりそうです。特に今夏は、コロナ禍におけるマスク着用などで、さらに熱中症リスクが高まることが懸念され、コロナ対策と並行した猛暑対策が重要となります。

こうした状況を踏まえ、本展では「暑熱下のリスクを検知し、知らせるウェアラブルデバイス」、"ファン付ジャケット"、"涼感スプレー"など一般の方も使える商品や、製造（工場）、建設、物流などの現場に特化した"大型冷風機"や遠隔で作業員の健康状態を管理するシステムなど業務用製品を展示し、猛暑対策の提案を行います。

なお、今後、緊急事態宣言が再度発出されるなどの状況が生じた場合には、最新の情報をもとに開催延期などの措置についてご案内することがあります。

**【 第6回 猛暑対策展 開催概要 】**

- ・会 期：2020年7月29日（水）～31日（金） 10:00～17:00
  - ・会 場：インテックス大阪 3号館
  - ・公式サイト：<https://www.jma-stt.com/mousyo/index.html>
  - ・来場方法：<https://www.jma-stt.com/mousyo/visitor/index.html> から事前登録をお願いします
  - ・展示規模：50社／102ブース（2020年7月3日現在）
  - ・同時開催：第2回 防虫・虫除け対策展、第1回 豪雨対策展ほか
  - ・主 催：一般社団法人日本能率協会
  - ・後 援：関西広域連合、公益財団法人大阪観光局、公益財団法人大阪産業局、公益社団法人関西経済連合会（順不同）
  - ・協 力：大阪府、一般財団法人関西観光本部、大阪商工会議所（順不同）
  - ・特別開催協力：一般財団法人大阪国際経済振興センター（インテックス大阪）
- ※開 会 式：7月29日（水）9：45から、インテックス大阪インテックスプラザ内特設ステージで、7月開催展示会 合同オープニングセレモニーを開催します。ご取材希望の方は、プレスルームでプレスバッジを入手のうえ、会場までお越しください。

**【 報道関係の方のお問い合わせ先 】**

一般社団法人日本能率協会 広報室 田部、川村  
 TEL：03-3434-8620 E-mail：jmapr@jma.or.jp

**本展のみどころ、プレス登録・プレスルーム案内は、次ページ以降をご覧ください**

## 第 6 回 猛暑対策展のみどころ (一部抜粋)

### 【一般の方から厳しい夏の現場で働く方まで】

#### ■暑熱下で一大事になる前にアラーム&LED 表示でお知らせ「熱中対策ウオッチ™」



#### 【愛知】昭和商会／ブース番号：3E-20

業界初、「熱ごもりセンサー™」搭載で、暑熱下のリスクを検知し、一大事になる前にアラーム&LED 表示でお知らせする 3 カ月使い切りのウェアラブルデバイス。子どもから大人まで使用可能。

#### ■衣類にスプレーするだけでひんやり感が長時間持続「ひんやりシャツシャワー」など



#### 【東京】ときわ商会／ブース番号：3F-15

衣類にスプレーするだけでひんやり感が長時間持続する“ひんやりシャツシャワー”や、氷嚢にスプレーを付けて中の氷水を有効活用できる“ひんやり氷シャワー”など、日用使いから現場での使用などに対応する暑熱対策商品が充実。

#### ■服の中を涼風が巡る、ファン付きジャケット「エアリージャケット TOUGH」



#### 【大阪】ミスノ／ブース番号：3M-08

服の中を涼風が巡る、ファン付きジャケット。暑さ対策のアイテムとして、工事現場など屋外で働く人たちだけでなく、一般の方に向けても紹介。

#### ■気温 35℃以上でも快適に過ごせる「保冷ベスト」や「愛犬用ホレイベスト」など



#### 【山梨】りょうざい屋 (A-MEC) /ブース番号：3N-17

気温 35℃以上でも快適に過ごせる「保冷ベスト」や、冷凍庫から出して 5 秒で装着できる「保冷アイシングサポーター」、国内最長時間を誇る「保冷マクラ」、愛犬のお散歩用に「愛犬用ホレイベスト」など、ハイテク保冷剤による新商品群「ホレイワールド」をご紹介。

## 【 業務用製品 】

■どこにでも簡単に日陰と自然な風をつくり出す「クールパラソル」。ほかに「大型換気扇」など



【東京】フナボリ/ブース番号：3T-04

新発想！屋外の休憩所などで、日光を遮断して自然な風を作る画期的な送風装置「クールパラソル」を紹介。ほかに、換気扇で内部の熱気を排出し、冷風機で冷風を内部に放入することで建物全体のクールダウンを実現する大規模空間の空調システムも展示。

■フレキシブルな施工が可能な屋外ミスト気化式冷却システム「グリーンエアコン Flex」



【大阪】パナソニック/ブース番号：3R-01

ミストを噴射するノズルユニット「シルキーファインミスト」と、制御部や駆動部が内蔵された機器ボックスで構成した屋外ミスト気化式冷却システム「グリーンエアコン Flex」を紹介。既設構造物への後付け設置のほか、ベンチ、パーゴラ、公共モニュメントとの一体化設計等、柔軟な使い方が可能。

■ウイルス対策にも有効。超微粒子水発生装置「クールミスト Line」や、大型冷却器「クールミストファン風神」



【東京】東横サポート/ブース番号：3Q-20

工場、作業場の熱中症対策として、場所を取らずに-8℃の体感にする濡れない超微粒子水発生装置「クールミスト Line」や、総風力が強い大型冷却器の新製品「クールミストファン風神」を展示。また、自動ドアや入口に簡易的に取り付けるタイプの新型消毒ゲート「JokinGoo」を紹介。

## プレス登録・プレスルームのご案内

ご取材にあたってはプレス登録（事前）が必要です。

登録は、新聞、雑誌、テレビ、ラジオ、Web 媒体などの取材・編集に関わる方が対象です。

※報道機関の広告・営業部門、広告代理店、マーケティングリサーチ会社の方はご遠慮いただいておりますので、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

### ▼事前登録：

公式サイト内の「取材お申込みフォーム」からご登録ください。

当日はプレスバッジなどをお渡ししますので、お名刺をご用意の上、プレスルームにお越しください。

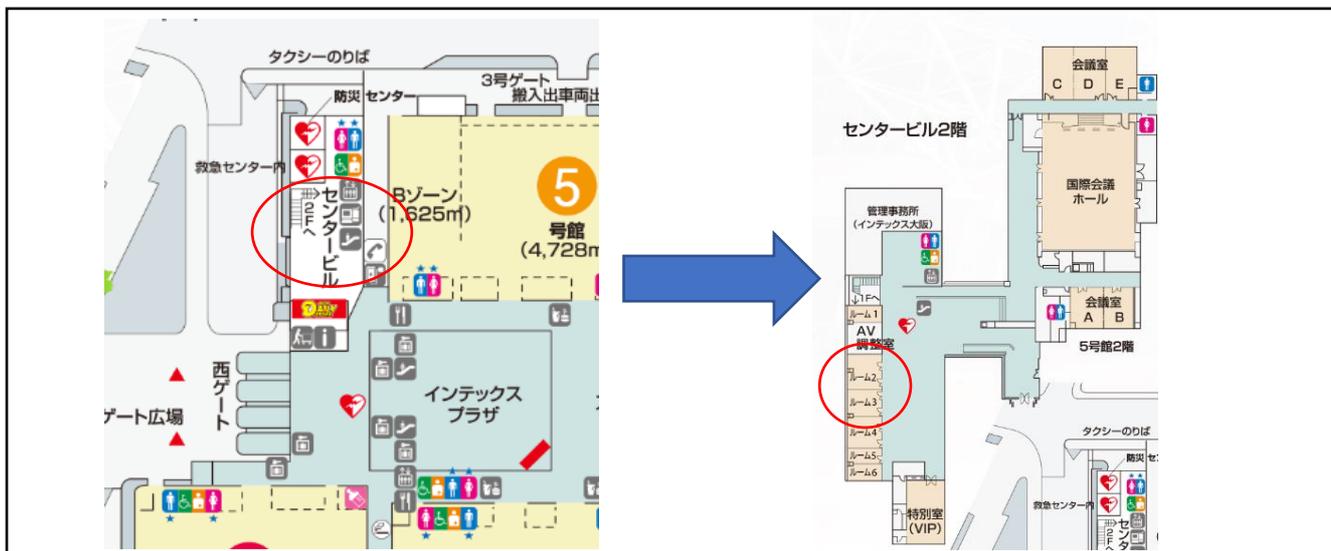
<https://pro.form-mailer.jp/fms/a3a84ec3146693>

※新型コロナウイルス感染症対策の一環として展示会入場人数制限を実施しております。そのため事前登録がない場合、当日受付できかねる場合があります。お手数ですが事前のご登録をお願いします。

### < プレスルーム開設期間・場所 >

開設期間：2020年7月29日（水）～31日（金） 9:30～17:00（最終日は16:30まで）

開設場所：インテックス大阪 センタービル 2階 ルーム2・3



## 安全確保のための運営方法について

本展開催にあたっては、新型コロナの感染拡大防止のため、公益財団法人大阪観光局が発表した「感染症拡大のリスクを抑え、MICEを開催する為の主催者向けガイドライン」(<https://mice.osaka-info.jp/page/mice-guideline>)、日本展示会協会「展示会業界におけるCOVID-19感染拡大予防ガイドライン」および国際見本市連盟(UFI)の指針に基づき、安全を確保するための運営方法を講じてまいります。

### 【運営方法の主なポイント】

- ・人数制限の実施：  
開催展示会の最大収容人数 5,000 名を下回る様、入退場管理を実施。  
来場者に対し、原則 Web 事前登録を採用、来場日・時間帯ごと（1 時間約 1500 人で設定）による制限を設け、出入り口では、来場者チェッカーカウントを実施し人数を把握。  
出展者・関係者に対しては、出展者・関係者入口、出口にて入場者・退場者をカウントし会場内の人数が上回りそうな場合は、入場制限を実施
- ・大阪府の「コロナ追跡システム」を導入
- ・サーモグラフィーの設置および入場口での全員検温の実施：  
37.5 度以上の発熱や感染の疑いがある不調がある場合は、入場をご遠慮いただきます。
- ・隔離室の設置と看護師の常駐
- ・出展者・来場者ならびに会場スタッフのマスク着用
- ・各号館入口・トイレ前、ならびに、  
共用スペース（ラウンジ、商談スペース、ゲート、総合インフォメーション）に消毒液を設置
- ・展示会場内及び付帯施設における、距離確保のための待機マーク（1m 間隔）の設置
- ・展示会場内通路幅は、通常 2m のところを、3m 以上を目安としたレイアウトに変更
- ・展示会場内で実施するセミナーにて、聴講希望者の Web 事前登録を採用  
講演者演台にアクリルパネルを設置、席の間隔を 1m 以上あげ前後交互に配置、セミナー会場壁面の密閉度を減らす密を避けるレイアウトに変更
- ・巡回清掃、消毒の徹底

※本催しの延期および中止の判断

判断基準：大阪府新型コロナ警戒信号が「黄色」になった時点で「開催延期」を決定します。

以上